

# 要緊急安全確認大規模建築物 耐震診断結果一覽

[民間施設]

[平成29年3月17日 公表]      [令和7年11月4日 更新]

横浜市

# 目次

## 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果の公表

### 建築物の耐震改修の促進に関する法律施行令第8条第1項に掲げる用途每一覧

2号 病院又は診療所	.....	1
4号 集会場又は公会堂	.....	4
6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	.....	5
7号 ホテル又は旅館	.....	9
10号 遊技場	.....	10
12号 飲食店、キャバレー、料理店、ナイトクラブ、ダンスホールその他これらに類するもの	.....	11
13号 理髪店、質屋、貸衣装屋、銀行その他これらに類するサービス業を営む店舗	.....	12
15号 自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設で、一般公共の用に供されるもの	.....	13
17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	.....	14
18号 老人ホーム、老人短期入所施設、保育所、福祉ホームその他これらに類するもの	.....	16
19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物	.....	17

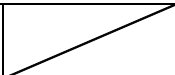
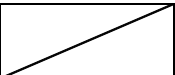
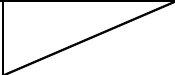

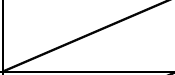
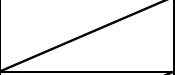
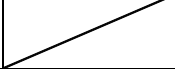
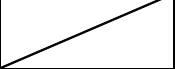
2号 病院又は診療所

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考	
										内容	実施時期		
1	鶴見大学歯学部附属病院	鶴見区鶴見二丁目758番地7	2号 病院又は診療所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	1.28	$C_{TU} \cdot S_D$	0.59			耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分	
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	1.26	$C_{TU} \cdot S_D$	0.78			耐震診断の範囲は地下2階～地下1階部分	
2	横浜中央病院												
	外来診療部門・病棟(旧本館)	中区山下町268番地	2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.68	$C_{TU} \cdot S_D$	0.47	建替え		時期未定	
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.61	$C_{TU} \cdot S_D$	0.41	建替え		時期未定	
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.86	$C_{TU} \cdot S_D$	0.31	建替え		時期未定	
診療教授部門・管理棟(A棟)	2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.86	$C_{TU} \cdot S_D$	0.31	建替え		時期未定			
3	横浜掖済会病院	中区山田町1番地2	2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.50	$C_{TU} \cdot S_D$	0.31	建替え		災害時は隣接する耐震性の高い老健施設への避難をする	
4	こども医療センター												
	管理棟	南区六ツ川二丁目142番地1	2号 病院又は診療所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】	Is/Iso	1.10	$C_T \cdot S_D$	0.40				
				5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】	Is/Iso	1.25	$C_T \cdot S_D$	0.79				
5	聖隷横浜病院												
	分娩棟	保土ヶ谷区岩井町199番地1	2号 病院又は診療所	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.88	$C_T \cdot S_D$	0.75				
	東棟		2号 病院又は診療所	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.50	$C_T \cdot S_D$	0.40				
	管理棟・ボイラー棟		2号 病院又は診療所	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.56	$C_T \cdot S_D$	0.32				
	外来棟		2号 病院又は診療所	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.53	$C_T \cdot S_D$	0.30				
	西棟		2号 病院又は診療所	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.50	$C_T \cdot S_D$	0.62				
	MRI棟		2号 病院又は診療所	別表1-2	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	2.28	q	7.61				
6	横浜保土ヶ谷中央病院												
	本館棟	保土ヶ谷区釜台町165番地1	2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.35	$C_{TU} \cdot S_D$	0.27	建替え			
			診療棟	2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.71	$C_{TU} \cdot S_D$	0.42	建替え		
			訓練棟	2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.81	$C_{TU} \cdot S_D$	0.63	建替え		
7	横浜旭中央総合病院 A棟	旭区若葉台四丁目1番地2	2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.71	$C_{TU} \cdot S_D$	0.44	耐震改修			

2号 病院又は診療所

	建築物の名称	建築物の位置 〔地名地番〕	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考
										内容	実施時期	
8	汐見台病院 旧館	磯子区汐見台一丁目6番地5	2号 病院又は診療所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009 年版)【充腹】	Is/Iso	1.16	$C_{TU} \cdot S_D$	0.28			耐震診断の範囲は地下2階～地上5階部分
				4-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.81	－	－			耐震診断の範囲は搭屋1階～搭屋2階部分
9	大倉山記念病院											
	A棟	港北区樽町一丁目30番地2	2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017 年版)	Is/Iso	0.55	$C_{TU} \cdot S_D$	0.34			
	F棟		2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017 年版)	Is/Iso	2.35	$C_{TU} \cdot S_D$	1.03			
	C棟		2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017 年版)	Is/Iso	0.60	$C_{TU} \cdot S_D$	0.36			
	E棟		2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017 年版)	Is/Iso	0.68	$C_{TU} \cdot S_D$	0.28			
10	長津田健診・透析クリニック											
	検査棟	緑区長津田四丁目2108番地1 外	2号 病院又は診療所	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第1 次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.35	－	－			
	本館棟		2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017 年版)	Is/Iso	0.84	$C_{TU} \cdot S_D$	0.51			
	内視鏡棟		2号 病院又は診療所	2	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	0.60	－	－			
	新館棟		2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017 年版)	Is/Iso	0.89	$C_{TU} \cdot S_D$	0.54			
	CT棟		2号 病院又は診療所	2	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	1.21	－	－			
	廊下棟		2号 病院又は診療所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.28	q	1.15			
11	昭和大学藤が丘病院											
	A棟	青葉区藤が丘一丁目30番地	2号 病院又は診療所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(1997 年版)【充腹】	Is/Iso	1.03	$C_T \cdot S_D$	0.27			
	B棟		2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017 年版)	Is/Iso	0.45	$C_{TU} \cdot S_D$	0.27	建替え		時期未定
12	横浜舞岡病院											
	本館	戸塚区舞岡町3483番地 外	2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017 年版)	Is/Iso	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.65			
	西館		2号 病院又は診療所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017 年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU} \cdot S_D$	0.67			

2号 病院又は診療所

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考			
						内容	実施時期				
13	イムス横浜東戸塚総合リハビリテーション病院										
	既存棟	戸塚区川上町690番地2 外	2号 病院又は診療所	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.54			耐震診断の範囲は地上1階～地上3階部分
				4-1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.10	-	-			耐震診断の範囲は地下1階及び搭屋部分
	増築棟		2号 病院又は診療所	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	1.25	$C_{TU} \cdot S_D$	0.33			耐震診断の範囲は地上1階～地上3階部分
				4-1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	4.07	-	-			耐震診断の範囲は搭屋部分

4号 集会場又は公会堂

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考			
						内容	実施時期				
1	孝道山 本仏殿										
	A棟	神奈川県鳥越38番地	4号 集会場又は公会堂	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.56	$C_{TU} \cdot S_D$	0.35			
	B棟		4号 集会場又は公会堂	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	1.14	$C_{TU} \cdot S_D$	0.71			
2	ホテルコンチネンタル横浜										
	本館棟	中区山下町50番地1 外	4号 集会場又は公会堂	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	1.03	$C_{TU} \cdot S_D$	0.52			
	駐車場棟		4号 集会場又は公会堂	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.85	q	1.02			

6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考					
						内容	実施時期						
1	イオン東神奈川店・スカイハイツトーカイ												
	イオン東神奈川店	神奈川県富家町1番地1外	6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU} \cdot S_D$	0.66			
	スカイハイツトーカイ	神奈川県富家町1番地1外	-	-	15	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあっては、地震に係る部分に限る。))に限る。))に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	-	-			建築基準法第38条の規定に基づく認定の取得済み
2	サクラピア東神奈川												
	サクラビル	神奈川県西神奈川一丁目6番地2 外	6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	0.82	$C_{TU} \cdot S_D$	0.30			検討中
	駐車場ビル		6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.62	$C_{TU} \cdot S_D$	0.48			検討中
	サクラピアビル		6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹】	Is/Iso	1.20	$C_{TU} \cdot S_D$	0.27			
3	相鉄北幸第1ビル	西区北幸一丁目1番地8	6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.71	$C_{TU} \cdot S_D$	0.35			耐震改修又は建替え予定
4	岩崎学園ビル	西区北幸一丁目2番地1 外	6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	15	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあっては、地震に係る部分に限る。))に限る。))に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	-	-			
5	ルミネ横浜店(横浜(東口)ターミナルビル)	西区高島二丁目25番地5 外	6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	別表1-2	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	0.63	q	1.43			
6	甘糟西口ビル	西区南幸一丁目3番地1	6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】	Is/Iso	1.06	$C_T \cdot S_D$	0.51			
7	ザ・ダイヤモンドおよび新相鉄ビルDブロック												
	Dブロック	西区南幸一丁目4番地1 外	6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	1.35	$C_{TU} \cdot S_D$	0.87			
	ABCエリア		6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	1.18	$C_{TU} \cdot S_D$	0.77			
	DEエリア		6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	1.08	$C_{TU} \cdot S_D$	0.70			
	1F階段室		6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	1.23	q	4.92			
8	新相鉄ビル	西区南幸一丁目6番地 外	6号	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】	Is/Iso	1.11	$C_T \cdot S_D$	0.26			耐震診断の範囲はAブロック部分
					別表1-2	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	0.60	q	1.24			耐震診断の範囲はBブロック部分
					5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】	Is/Iso	1.00	$C_T \cdot S_D$	0.31			耐震診断の範囲はCブロック部分
					5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】	Is/Iso	1.01	$C_T \cdot S_D$	0.31			耐震診断の範囲は旧館地下2階～地上7階部分
					3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.62	q	2.50			耐震診断の範囲は旧館地上8階部分

6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考
									内容	実施時期	
9	相鉄南幸第8ビル	西区南幸二丁目15番地10 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009 年版)【充腹】	Is/Is <sub>0</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.26			耐震診断の範囲は地上1階～地上10階部分
				5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.58	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.98			耐震診断の範囲は搭屋階西棟
				3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.71	α	1.35			耐震診断の範囲は搭屋階南棟
				3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.88	α	1.76			耐震診断の範囲は搭屋階東棟
				3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.71	α	1.03			耐震診断の範囲は搭屋階北棟
10	井門伊勢佐木町ビル	中区伊勢佐木町一丁目7番地5 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.63			耐震診断の範囲は地上1階～地上7階
				6 一般財団法人建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」	GI <sub>S</sub>	1.39	-	-			耐震診断の範囲は地下1階部分
11	ニューオデオンビル	中区伊勢佐木町三丁目98番地 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-5 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(1997 年版)【充腹】	Is/Is <sub>0</sub>	0.91	C <sub>T</sub> ・S <sub>D</sub>	0.44			
12	桜木町ゴールデンセンター(桜木町びおシティ)	中区桜木町一丁目1番地24 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.08	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.65			耐震診断の範囲は地下3階～地下1階部分
				5-5 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(1997 年版)【非充腹】	Is/Is <sub>0</sub>	1.13	C <sub>T</sub> ・S <sub>D</sub>	0.68			耐震診断の範囲は地下1階～地上2階部分
				3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.62	α	1.02			耐震診断の範囲は地上3階～地上9階
				15 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和 25 年法律第 201 号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。)(に限る。))に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	-	-			耐震診断の範囲は地上10階及び搭屋部分
13	ちえるる野毛	中区野毛町三丁目160番地4	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009 年版)【充腹】	Is/Is <sub>0</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.49			耐震診断の範囲は地上1階～地上5階部分
				5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.05	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.65			耐震診断の範囲は地下1階、地上6階～地上9階
				4-1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Is <sub>0</sub>	1.38	-	-			耐震診断の範囲は地上3階集会所



6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考	
										内容	実施時期		
14	セルテ	中区真砂町三丁目33番地1 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.00	-	-			耐震診断の範囲は地下2階～地下1階部分	
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009 年版)【非充腹】	Is/Iso	0.38	$C_{TU} \cdot S_D$	0.30	耐震改修		耐震診断の範囲は地上1階～地上12階部分	
15	シルクセンター国際貿易観光会館	中区山下町1番地	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009 年版)【充腹】	Is/Iso	0.49	$C_{TU} \cdot S_D$	0.26	耐震改修	2014年1月着工	耐震改修実施中(段階改修) 耐震診断の範囲はRC・SRC造部分	
				3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.03	q	0.14	耐震改修		耐震改修実施中(段階改修) 耐震診断の範囲は6階S造増築部分のみ	
16	産業貿易センタービル	中区山下町2番地1 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009 年版)【充腹】	Is/Iso	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.27				
17	富士ショッピングセンター	港南区上大岡西一丁目221番地5 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	別表1-2	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	0.69	q	2.45				
18	港南台商事ビル(ダイエー港南台店)												
		車路棟	港南区港南台三丁目1番地2	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU} \cdot S_D$	0.60			
		本館棟		6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU} \cdot S_D$	0.64			
19	K-1ショッピングセンター	旭区中希望が丘177番地1 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU} \cdot S_D$	0.64			耐震診断の範囲は地上1階～地上4階	
				4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.01	-	-			耐震診断の範囲は搭屋部分	
20	西友 二俣川店												
		A棟	旭区二俣川二丁目41番地9 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.30			
		レストラン棟		6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.50	$C_{TU} \cdot S_D$	0.32			
21	イトーヨーカドー綱島店	港北区綱島西二丁目374番地	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU} \cdot S_D$	0.62				
22	㈱ダイエー鴨居店	緑区鴨居一丁目122番地 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.03	$C_{TU} \cdot S_D$	0.65				
23	東急あざみ野ビル												
		北側棟	青葉区あざみ野二丁目1番地1	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.48	-	-			
		南側棟		6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	2.05	-	-			
24	西友 市ヶ尾店	青葉区市ヶ尾町1055番地5 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.05	$C_{TU} \cdot S_D$	0.64				

6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考
									内容	実施時期	
25	㈱イトーヨーカ堂 たまプラーザ店	青葉区美しが丘一丁目6番地1 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.03	$C_T \cdot S_D$	0.64			
26	たまプラーザテラス ノースプラザ	青葉区美しが丘一丁目7番地	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-5 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹】	Is/Iso	1.06	$C_T \cdot S_D$	0.25			
27	ダイエー三ツ境店	瀬谷区三ツ境7番地1 外	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.61			
28	磯子駅前ビル	磯子区森一丁目2040番地	6号 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	Is/Iso	0.40	$C_{TU} \cdot S_D$	0.34			耐震診断の範囲は地下1階～地上2階部分
				5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹】	Is/Iso	0.43	$C_{TU} \cdot S_D$	0.27			耐震診断の範囲は地上3階～14階部分
				4-1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	2.85	-	-			耐震診断の範囲は搭屋階(RC部分)
				4-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.30	-	-			耐震診断の範囲は搭屋階(SRC部分)

7号 ホテル又は旅館

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	第百ビル	西区北幸一丁目11番地10 外	7号 ホテル又は旅館	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009 年版)【充腹】	$I_s/I_{so}$ 0.61 $C_{TU} \cdot S_D$ 0.29	耐震改修	2027年着工 2028年完了	
2	ホテルマイステイズ横浜	中区末吉町四丁目80番地 外	7号 ホテル又は旅館	5-5 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第 3 次診断法」(1997 年版)【非充腹】	$I_s/I_{so}$ 1.25 $C_T \cdot S_D$ 0.73			
3	ホテルニューグランド本館	中区山下町10番地 外	7号 ホテル又は旅館	4-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{so}$ 1.01 - -			耐震診断の範囲は北側高層5階建て部分
				4-1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{so}$ 1.11 - -			耐震診断の範囲は南側低層1・2階一体部分
				3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	$I_s$ 0.63 $\alpha$ 2.52			耐震診断の範囲は地上5階鉄骨造部分
4	メルパルク横浜	中区山下町16番地	7号 ホテル又は旅館	6 一般財団法人建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」	$GI_s$ 1.22 - -			
5	ローズホテル横浜	中区山下町76番地1 外	7号 ホテル又は旅館	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	$I_s/I_{so}$ 1.20 $C_{TU} \cdot S_D$ 0.76			耐震診断の範囲は地下2階部分
				5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009 年版)【充腹】	$I_s/I_{so}$ 0.66 $C_{TU} \cdot S_D$ 0.12	耐震改修	2027年頃着工	耐震診断の範囲は地下1階～地上10階部分

10号 遊技場

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	伊勢佐木町共同ビル(旧丸井横浜関内店イセザキ館)	中区伊勢佐木町一丁目2番地3 外	10号 遊技場	15建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和 25 年法律第 201 号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあっては、地震に係る部分に限る。))に限る。))に適合するものであることを確認する方法	確認できる 確認できる - -			
2	エクセル伊勢佐木	中区伊勢佐木町一丁目7番地1 外	10号 遊技場	5-2一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(1990 年版)	Is/Iso 1.23 $C_T \cdot S_D$ 0.89			
3	横浜日活会館	中区伊勢佐木町三丁目96番地 外	10号 遊技場	5-3一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso 1.00 $C_{TU} \cdot S_D$ 0.51			耐震診断の範囲は地下1階、地上4階～地上6階部分
				5-5一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第 3 次診断法」(1997 年版)【非充腹】	Is/Iso 1.08 $C_T \cdot S_D$ 0.44			耐震診断の範囲は地上1階～地上3階部分
				3-2一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is 0.61 $\alpha$ 1.13			耐震診断の範囲は地上6階部分
4	上大岡赤い風船パートⅢビル	港南区上大岡西二丁目398番地 外	10号 遊技場	5-2一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(1990 年版)	Is/Iso 1.26 $C_T \cdot S_D$ 0.30			

12号 飲食店、キャバレー、料理店、ナイトクラブ、ダンスホールその他これらに類するもの

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	横浜駅前ビルディング	西区北幸一丁目1番地13 外	12号 飲食店、キャバレー、料理店、ナイトクラブ、ダンスホールその他これらに類するもの	5-5 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充腹】	Is/Iso 1.01 C <sub>T</sub> ・S <sub>D</sub> 0.29			

13号 理髪店、質屋、貸衣装屋、銀行その他これらに類するサービス業を営む店舗

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考
									内容	実施時期	
1	横浜天理ビル(横浜天理教館)	西区北幸一丁目4番地1 外	13号 理髪店、質屋、貸衣装屋、銀行その他これらに類するサービス業を営む店舗	15 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和 25 年法律第 201 号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。))に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	-	-			

15号 自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設で、一般公共の用に供されるもの

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考
									内容	実施時期	
1	相鉄港南台ビル(立体駐車場)	港南区港南台三丁目1番地3	15号 自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設で、一般公共の用に供されるもの	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.64	qi	1.09			
2	谷川ビル	神奈川区鶴屋町二丁目24番地1	15号 自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設で、一般公共の用に供されるもの	5-5 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(1997 年版)【充腹】	Is/Iso	1.11	C <sub>T</sub> ・S <sub>D</sub>	0.57			

17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考
									内容	実施時期	
1	鶴見大学短期大学部附属三松幼稚園	鶴見区鶴見二丁目113番地1	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	1.13	q	1.39			耐震診断の範囲は地上1階部分
				5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.18	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.72			耐震診断の範囲は地下1階～地上2階部分
2	鶴見大学附属中学校・高等学校道光館(体育館)	鶴見区東寺尾中台2009番地1	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009 年版)【充腹】	Is/Iso	1.32	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.78			耐震診断の範囲は地下2階～地上2階部分
				5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.74	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	1.10			耐震診断の範囲は地上3階～地上5階部分
				3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.77	q	2.56			耐震診断の範囲は地上3階部分
3	横浜雙葉中学高等学校 講堂・特別教室										
	講堂	中区山手町70番地	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	15 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和 25 年法律第 201 号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。))に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	-	-			
	特別教室		17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	15 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和 25 年法律第 201 号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。))に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	-	-			
4	横浜雙葉中学高等学校棟										
	東館	中区山手町88番地 外	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(1990 年版)	Is/Iso	1.30	C <sub>T</sub> ・S <sub>D</sub>	0.35			
	北館		17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	別表 1-2 指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	0.64	q	1.09			
5	横浜雙葉小学校棟										
	校舎(A棟)	中区山手町226番地1 外	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	別表 1-2 指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	0.72	q	1.15			
	校舎(B棟)		17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	別表 1-2 指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	0.67	q	1.03			
図書館	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園		別表 1-2 指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	0.82	q	1.30				
6	横浜国立大学教育学部附属横浜中学校	南区大岡二丁目627番地1	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	4-1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.27	-	-			
7	さかいぎ幼稚園										
	園舎1	保土ヶ谷区境木町103番地1 外	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.01	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.45			地盤指標G=1.2、用途指標U=7/6とし、Iso=0.84、C <sub>Tu</sub> ・S <sub>d</sub> =0.42
			17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	4-1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	3.10	-	-			搭屋部分 Iso=1.12
	園舎2		17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、2017年版)	Is/Iso	1.08	C <sub>TU</sub> ・S <sub>D</sub>	0.62			地盤指標G=1.2、用途指標U=7/6とし、Iso=0.84、C <sub>Tu</sub> ・S <sub>d</sub> =0.42
17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園			4-1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.16	-	-			地下1階及び搭屋部分 Iso=1.12	



17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考			
						内容	実施時期				
8	横浜富士見丘学園										
	中学校棟	旭区中沢一丁目51番地1	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	1s/Iso	1.50	$C_{TU} \cdot S_D$	1.00			
	高等学校棟		17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	1s/Iso	1.51	$C_{TU} \cdot S_D$	0.57			
	体育館		17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	1s/Iso	2.20	$C_{TU} \cdot S_D$	0.93			
9	若葉台第一幼稚園	旭区若葉台一丁目3番地	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	1s/Iso	1.10	$C_{TU} \cdot S_D$	0.34			用途指標をU=1.25としIso=0.75で耐震性能が確保できるよう耐震改修を行う予定
10	横浜女子短期大学附属幼稚園	磯子区洋光台三丁目3番地1	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	1s/Iso	1.40	$C_T \cdot S_D$	0.84			
11	森村学園 初等部										
	C1棟	緑区長津田町字深田2922番地1 外	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	1s/Iso	1.18	$C_{TU} \cdot S_D$	0.58			
	C2棟		17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	1s/Iso	1.23	$C_{TU} \cdot S_D$	0.45			
	C3棟		17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	1s/Iso	1.20	$C_{TU} \cdot S_D$	0.42			
	C4棟		17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	1s/Iso	1.40	$C_{TU} \cdot S_D$	0.33			
12	瀬谷幼稚園										
	A棟	瀬谷区南台一丁目30番地6 外	17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	1s/Iso	1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.66			
	B棟		17号 幼稚園、小学校等又は幼保連携型認定こども園	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	1s/Iso	1.04	$C_{TU} \cdot S_D$	0.63			

18号 老人ホーム、老人短期入所施設、保育所、福祉ホームその他これらに類するもの

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考			
						内容	実施時期				
1	尚花愛児園										
	第1期工事棟	港北区綱島西二丁目694番地	18号 老人ホーム、老人短期入所施設、保育所、福祉ホームその他これらに類するもの	5-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.36	C <sub>T</sub> ・S <sub>D</sub>	0.52			
	第2期工事棟		18号 老人ホーム、老人短期入所施設、保育所、福祉ホームその他これらに類するもの	5-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.53	C <sub>T</sub> ・S <sub>D</sub>	0.30			
	第3期、第4期工事棟		18号 老人ホーム、老人短期入所施設、保育所、福祉ホームその他これらに類するもの	別表1-2 指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	1.00	q	1.00			

19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考
										内容	実施時期	
1	株式会社東芝 京浜事業所 タービン工場 256号館	鶴見区末広町一丁目9番地1	19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処 理場の用途に供する建築物	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指 針」(1996 年版、2011 年版)	$I_s$	0.21	$q$	0.65	耐震改修		実施時期については未定	
2	J-オイルミルズ 包装工場	鶴見区大黒町30番地	19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処 理場の用途に供する建築物	5-3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐 震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(2001 年版、 2017年版)	$I_s/I_{so}$	1.03	$C_{TU} \cdot S_D$	0.65			耐震診断の範囲は1～2階部分	
				3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指 針」(1996 年版、2011 年版)	$I_s$	0.77	$q$	3.10			耐震診断の範囲は3階部分	
3	NTT横浜山下ビル	中区山下町174番地1	19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処 理場の用途に供する建築物	5-6 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築 物の耐震診断基準」に定める「第 2次診断法」及び「第 3 次診断法」(2009 年版) 【非充腹】	$I_s/I_{so}$	1.11	$C_{TU} \cdot S_D$	0.68				
4	株式会社IHI 横浜事業所 第二工場											
	第二工場	磯子区新中原町1番地1	19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処 理場の用途に供する建築物	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指 針」(1996 年版、2011 年版)	$I_s$	0.04	$q$	0.14				
	第一事務所		19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処 理場の用途に供する建築物	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指 針」(1996 年版、2011 年版)	$I_s$	0.31	$q$	0.56				
	第二事務所		19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処 理場の用途に供する建築物	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指 針」(1996 年版、2011 年版)	$I_s$	0.35	$q$	0.56				
	第四事務所		19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処 理場の用途に供する建築物	3-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指 針」(1996 年版、2011 年版)	$I_s$	0.39	$q$	0.63				
5	大日本印刷㈱横浜工場 第1, 2, 3期工場棟											
	倉庫棟	都筑区池辺町3374番地 外	19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処 理場の用途に供する建築物	5-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐 震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(1990 年版)	$I_s/I_{so}$	1.00	$C_T \cdot S_D$	0.44				
	工場棟		19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処 理場の用途に供する建築物	15 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点 の建築基準法(昭和 25 年法律第 201 号)並びにこれに基づく命令及び条例 の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限 る。))に限る。))に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	-	-				
6	大日本印刷㈱横浜工場第4期工場棟	都筑区池辺町3374番地1 外	19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処 理場の用途に供する建築物	5-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐 震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」(1990 年版)	$I_s/I_{so}$	1.03	$C_T \cdot S_D$	0.51				

19号 一定量以上の危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物

	建築物の名称	建築物の位置 [地名地番]	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考					
						内容	実施時期						
7	BASFジャパン株式会社 戸塚工場 製造棟												
	樹脂/塗料製造棟部分	戸塚区下倉田町字上耕地296番地1外	19号	一定量以上の危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.61	q	1.21			
	新樹脂製造棟部分		19号	一定量以上の危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.68	q	1.09			
	タンク洗浄場部分		19号	一定量以上の危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996 年版、2011 年版)	Is	0.71	q	2.84			